

平成25年 成人の日記念式典 大人への門出

今年多古町で成人を迎えたのは、200人（男性98人、女性102人）。華やかな振り袖や羽織・袴、スーツ姿に身を包んだ新成人たちは、中学時代の友達や恩師らとともに二十歳の門出を祝い、大人への一步を踏み出しました。

二十歳の言葉

はるき
平山 晴輝さん(染井)



二十歳から急に何かが変わるわけではありません。しかし今日から意識を変えていくことが社会で認められるための一步。

みき
小長谷 美紀さん(染井)



常に目標を定め、目標を達成したあともそれに満足せず、新たな目標を持ち、それに向かって努力し、向上心を持ち続けたい。



こうき
多田 光希さん(高津原)



今まで自分を支え、見守ってくださった皆さんに感謝しています。これからは社会の一員として自分の行動に責任を持ちたい。

ほるか
菅澤 悠さん(二本松)



二十歳を迎えたことを機にどんな自分になりたいのかを考え直したい。自分の世界を広げるため目標に向かって一步踏み出す。

式典の立役者 実行委員の皆さん



瓜生 拓矢さん(一畑田)、佐藤 優さん(南台)、平山 徹さん(井戸山)、飯田 公隆さん(堀之原)
林 拓磨さん(鳥)、菅澤 亮太さん(大穴)、瓜生 典太さん(大原)、飯田 晃さん(宮本)

編集後記

★大雪と強風に見舞われた3連休の最終日。晴れ着姿で歩く新成人の二コースに、県内では一番早く成人式を挙行した多古町にほっとしました。路面の凍結で朝の大渋滞と転倒者続出。私も足を取られ転びそうに★例年より寒い日が続くようで、鍋物など冬の食卓を彩る野菜の値上がり、家計にとっても懐が寒い状況がしばらく続きそうです★しかし鍋物は冬の風物詩のようなもので、いろいろな具と味が楽しめる毎日食べたいほど鍋が好き。毎年考えるのは毎日鍋物だけ食べていけば痩せるのでは？野菜はたくさん食べても低カロリー。しかしどうしても肉に箸が伸びてしまうのでした。

★1月6日成人式。色鮮やかな振り袖の女性たち、袴やスーツで決めた男性たち。大人の一步を踏み出したキラキラとした姿はカメラのフラッシュも不要なほど★携帯カメラで写真を撮るお手伝いをして、「あとでLINEで送って。Facebookに載せて」など今ときき…を感じます★でもいつの時代も変わらないのは、子供たちを20歳まで育てた保護者の方の特別な思い「広報さんうちの子供たちも撮ってください」本当は全員の写真を紹介したいのですが…★20歳を迎えた皆さん、いつも大切に思ってくれる方へ感謝の気持ちを忘れず素敵な大人になってください。